

【入場無料】



「一瞬で消えた」という言葉では語りつくせない「この町」の記憶。

35th

# 平和を考える戦争展

2019 8/9金~11日 9:00~18:00 9:00~17:00 すばるホール 展示室

## 総合企画展 “ヒロシマ”

### 地図から消えた町

「爆心地」と呼ばれるその場所は、多くの住宅や学校などが連なる、にぎやかな町でした。「一瞬で消えた」という言葉では語りつくせない「町の記憶」をご紹介します。

### 被爆者と高校生が描いた原爆の絵

被爆者と被爆体験談を直接聞いた高校生が、1年かけて仕上げた油絵を展示し、被爆の実相に迫ります。また、作品の制作過程やその時の思いなどもあわせてご紹介します。

### その他の展示

大阪大空襲(資料提供:大阪国際平和センター)と救援電車/広島・長崎原爆資料(資料提供:長崎原爆資料館)/戦時下の富田林・市民の遺品/平和ビデオ上映・平和図書/市内小学生の描いた核・平和ポスター/“マイエコバック”ワークショップ/平和への願い~折り鶴コーナー/昭和の遊び...etc

### 資料提供

本川国民学校  
撮影者:米國戦略爆撃調査団  
提供:米國国立公文書館  
日本赤十字社広島支部  
撮影者:米軍  
提供:広島平和記念資料館  
地図協力:あき書房  
広島県産業奨励館(原爆ドーム)東面  
撮影者:林重男  
提供:広島平和記念資料館  
「吹き出物の治療」  
作:富士原寿依  
所蔵:広島平和記念資料館



富田林市

# 銀河の間(4F)のご案内

## 平和記念講演会

### 「忘れゆく戦争の記憶」

**10土** ▶14:00～

市内在住戦争体験者による  
戦争体験談

福田 正昭さん  
占部 邦彦さん  
利光 修さん  
林 富美子さん  
奥田 文男さん



**シネマ** 10日(土)・11日(日・祝)

『この世界の片隅に』 定員:各回150名 (126分)

**10土** ▶10:45～ **11日祝** ▶9:45～  
▶14:15～



1944(昭和19)年2月。18歳のすずは、突然の縁談で軍港の街・呉へとお嫁に行くことになる。夫・周作のほか、周作の両親と義姉・徑子、姪・晴美も新しい家族となった。配給物資がだんだん減っていくなかでも、すずは工夫を凝らして食卓をにぎわせ、衣服を作り直し、時には好きな絵を描き、毎日の暮らしを積み重ねていく――。

**10土** 平和ビデオ上映

▶10:00～『つるにのって』(30分)

**11日祝** 人形劇

▶13:15～

●出演:人形劇団Zooっと

●演目:『三つの願い』

『ブレーメンの音楽隊』



**11日祝** 富田林のローカルヒーロー

▶11:50～

超新星  
スバルファイブ

スバルファイブが  
やってくる!!



## プログラム

**10日(土)**

10:00～ 平和ビデオ上映『つるにのって』(30分)

10:45～ 映画(アニメ)『この世界の片隅に』(126分)

14:00～ 平和記念講演会

「忘れゆく戦争の記憶」

●市内在住戦争体験者による戦争体験談

**11日(日・祝)**

9:45～ 映画(アニメ)『この世界の片隅に』(126分)

11:50～ 超新星スバルファイブ・ショー

13:15～ 人形劇

出演:人形劇団 Zooっと

演目:『三つの願い』

『ブレーメンの音楽隊』

14:15～ 映画(アニメ)『この世界の片隅に』(126分)

会場へは公共交通機関をご利用ください。

駐車場(最初の2時間は無料、1時間ごとに100円)には限りがございます。  
できるだけレインボバスなど、公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ: 富田林市人権政策課 TEL.0721-25-1000 内線472

<https://www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/18/>

